

中部電力(株)殿テクノフェアに業務用生ごみ処理機を参考出展

技術開発本部で開発を進めている業務用生ごみ処理機を平成9年10月23日～25日に中部電力(株)殿技術研究所において開催されたテクノフェアに参考出品した。

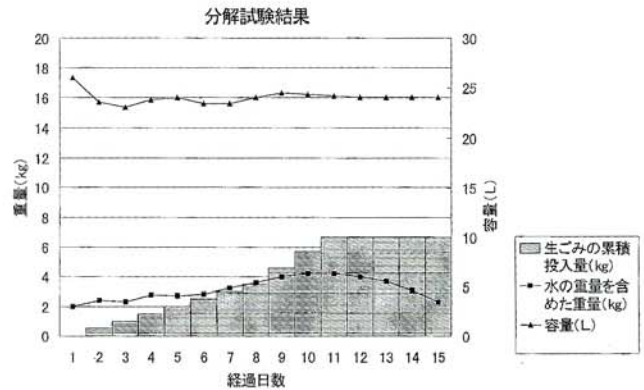
1 生ごみ処理機の基本原理解

生ごみを土中に埋めると、自然界の還元力により分解・消滅することは良く知られている。これは、土壌中の微生物によって有機物が水と炭酸ガスに分解されるためである。微生物には好気性(増殖するために酸素を必要とする)、通気嫌気性(酸素があってもなくても増殖する)、嫌気性(酸素がなくても増殖する)がある。本生ごみ処理機は好気性微生物を採用し、微生物が最も早く増殖できる環境(温度、湿度、酸素量など)を人工的に整えることによって、生ごみの分解時間を大幅に短縮した分解・消滅型の減容装置である。

2 生ごみ処理機の基本仕様

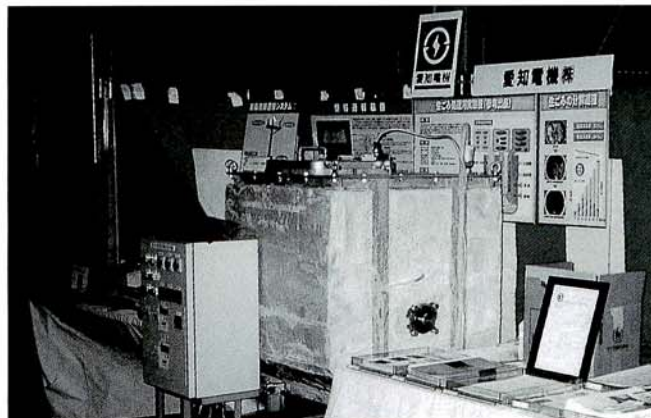
処 理 方 式	微生物分解消滅型	
処 理 能 力	15kg/日量	
寸 法 幅×奥行×高さ	900×1300×1500mm	
発 酵 槽 容 量	350 L	
消費電力	電 源	3相 50/60Hz 220V
	攪 拌 モ ー タ	0.4kW
	加 熱 ヒ ー タ	1.0kW
	循 環 空 気 ポ ンプ	0.1kW

3 生ごみ処理機による生ごみの減容状況



4 テクノフェアにて

当社のブースには幅広い年齢層から、多数の御見学を頂き、ありがとうございました。その際、生ごみ処理機に対する多くの御質問や御意見を頂き、関係者一同大変感謝しており、今後の参考にさせて頂きたいと考えます。あっといふ間の三日間でしたが、訪れた方々が21世紀に向けての地球環境保護の重要性に大きな関心を持たれている様子がよくわかりました。



☆出展風景 (中部電力株殿テクノフェアにて)